

前期後半スタート 生活リズムを取り戻して 成長の毎日に！

パリオリンピックと夏の甲子園大会が終わり、夏休みが明けました(続けてパラリンピックがあります)。学校に子どもたちの姿と声が戻ってきました。学校の主役はやはり子どもたちです。みんなでオリンピックや高校野球に負けないくらいの「表現する・つながる・やりとげる」姿をめざしていきます。

今週は不規則な時間割と下校時刻です。台風の進路も心配ですが、健康と安全に留意し、学校生活のリズムを取り戻して、前期のまとめの時期を充実した毎日にできるように、努めていきます。

以下に、夏休み中のできごとをご紹介します。

PTA美化作業 みんなでラジオ体操も！

8月18日(日)朝6時半から「みんなでラジオ体操」がありました。子ども会、婦人会、老人会共催で、夏休み中に2回実施されました。当日は子ども会のソフトボール、ビーチバレーの県大会と重なってしまいましたが、お世話役の日高さんのお声かけで、ラジオ体操第1と第2を頑張りました。



続けて、7時前からPTA美化作業がありました。今回も、地域の皆様にもご協力いただき、永杉教育長も(↓)草刈り機持参で駆けつけてくださいました。こちら子ども会県大会の影響で、当日の参加者は少なくなりましたが、前日までに作業に来ていただいたおかげで、スムーズに作業ができました。



前期後半の始まりに向けて、子どもたちの学習環境を整えることができました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

PTAプール開放 熊日にも掲載されました！



今年もPTAの取組として7月22・23・30・31日の4回、プール開放が実施されました。子どもたちのため、という保護者の皆さんの思いに頭が下がります。監視体制を整え、30分ごとの休憩、給水を挟み、午前中1時間半の開放でした。プール後は、かき氷も振る舞われ、子どもたちは重ねて大喜び。保護者の皆様、暑い中、お疲れ様でした。ありがとうございました。



7月30日には熊日新聞の取材もあり、8月7日の紙面で活動の様子が紹介されていました。

夏休み中に 校地の整備と 清掃 あれこれ

①運動場周りの削り出し・砂入れ整地

運動場周りの表土を草ごと削り取り、砂を入れ直して踏み固めてあります。町内には小中5校あり、5年に1度ですが、ありがたい工事でした。



②正門前の法面(のりめん)工事

県道沿いの法面を防草シートで覆う工事で、長年の懸案だった、正門前の草が繁茂した状態を解消できました。学校運営協議会やPTAからもご意見をいただき、工事にこぎつけました。正門を出るところにはのぼり旗を立ててあります。門を出る際にはお気をつけください。



○カーペット清掃・貯水槽清掃・床清掃・体育館ワックス塗布もありました。